

JOHANNES
BRAHMS
PHILHARMONIKER
11.KONZERT

ヨハネス・ Brahms・フィルハーモニカー
第11回演奏会

指揮：福田 光太郎 ピアノ：佐藤 麻理

シューマン／交響曲第4番 二短調 初稿版

R.Schumann / Symphonie Nr.4 d-moll op.120 Erstfassung 1841

Brahms／ピアノ協奏曲第1番 二短調

J.Brahms / Konzert für Klavier und Orchester Nr.1 d-moll op.15

2017年7月16日(日) 13:30開場 14:00開演

開演前にロビーコンサートを実施いたします。

小金井 宮地楽器ホール 大ホール

全席自由 1,500円 未就学児のご入場はご遠慮ください。



<http://jbphil.com>



JBPhilharmoniker



info@jbphil.com



@jbp_jp

後援：日本ブラームス協会



ピアノ：佐藤 麻理

SATO, Mari

第19回 ブラームス国際音楽コンクール・ピアノ部門第1位受賞後、秋山和慶氏指揮による東京ニューシティ管弦楽団定期演奏会、中部フィルハーモニー交響楽団(秋山和慶氏指揮)、広島交響楽団(広上淳一氏指揮)、神奈川フィルハーモニー管弦楽団(杉本優氏指揮)のソリストとして招かれ共演。

室内楽での活動も広く、ブルー・ワルター作曲ピアノとヴァイオリンのためのソナタのCDがNaxosよりリリース。2016年よりStratos Quartettピアノ四重奏団のメンバーとして15回ビネロ/トリノ国際室内楽コンクール第1位、併せてシューマン賞受賞(イタリア)。ECMAヨーロッパ室内楽アカデミー公式アンサンブルとして各国のセッションに参加。ウィーン楽友協会主催リサイタル、リンツ・ブルックナーハウス、チェコ・ドヴォルザーク音楽祭、イタリア・Il Timbro音楽祭、ロンドン・ウイグモアホール等数々の音楽祭、演奏会に招かれる。

東京藝術大学音楽学部付属音楽高等学校卒業、2006年同大学ピアノ専攻入学。2007年よりウィーン国立音楽芸術大学ピアノ室内楽科にて研鑽を積む。岡田敦子、アヴォ・クュムジャン各氏に師事。2013/2014年度ロームミュージックファンデーション奨学生。2015年ウィーン国立音楽芸術大学院修士課程を最優秀の成績で修了、Magistra der Künste/Magistra artiumの称号を得る。卒業時に学業奨励賞を受賞。

ウィーンを拠点にヨーロッパと日本で演奏活動中。横浜市出身。



指揮：福田 光太郎

FUKUTA, Kotaro

東京芸術大学卒業。東京音楽大学大学院およびウィーン・コンセルヴァトリウム音楽大学にて指揮を専攻。佐渡裕、加納明洋、沙澤安彦、広上淳一、曾我大介、ゲオルク・マルク、トマス・ドス各氏に師事。また下野竜也、アンドレス・オロスコ＝エストラーダ、ヨルマ・バヌラ各氏のマスターコースを受講。すべてのマスターコースにおいて成績優秀者によるコンサートの指揮者に選ばれる。

芸大在学中より指揮活動を始め、市民オペラ団体などで副指揮者、合唱指揮者として経験を積む。2004年にはフジテレビ主催、ニューヨーク・シティ・オペラ共同制作による「世界平和祈念コンサート」の合唱指揮を務めた。東京芸術大学大学院生を中心とした「ギフト・ミュージックカンパニー」や東京国際芸術協会(TIAA)のオペラ公演、ガラ・コンサートの指揮、また現代作品でも国際芸術連盟(JILA)会長、服部和彦氏の作曲個展の指揮者として招かれるなど、多方面で活動している。

これまでにルガニスク・フィルハーモニー管弦楽団、ルセ・フィルハーモニー管弦楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢など国内外のオーケストラを指揮。平成26年度北日本新聞芸術選奨受賞。

ヨハネス・ Brahms Philharmoniker

指揮者・福田光太郎によるTwitterでの呼びかけで開催された、ブラームス・ピアノ協奏曲第1番の試演会に参加したメンバーとともに結成されたオーケストラです。実力ある若手ソリストとの共演、試演会に集った音大卒プレイヤーのオーケストラへの参加、本公演前の試演会の開催を特色としています。結成のきっかけとなったブラームスの作品を中心に様々な作曲家の作品を取り上げます。

試演会・演奏会で共演したプレイヤー

ピアノ：岩崎 海奈、斎藤 龍、佐藤 麻理、
福間 流太朗、山口 友由実
ヴァイオリン：会田 莉凡、東 あかり、印田 千裕
チェロ：印田 陽介
オーボエ：古部 賢一
ソブラン：朝倉 春菜、白木 あい
バリトン：木村 善明

これまで取り上げた曲(抜粋)

ブラームス：交響曲第1～4番、ピアノ協奏曲第1,2番、
ヴァイオリン協奏曲、
ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲
モーツアルト：交響曲第41番
ベートーヴェン：交響曲第3番、ピアノ協奏曲第5番
メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲
ショパン：ピアノ協奏曲第1番
シューマン：交響曲第2番、ピアノ協奏曲
R.シュトラウス：4つの最後の歌、オーボエ協奏曲